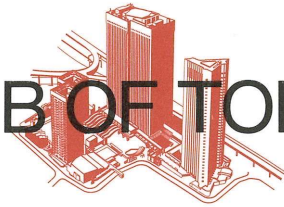




THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Build The Future with Action and Vision

築け未来を行動力と先見の眼で

1996~97年度・国際ロータリーのテーマ/ルイス・ピセンテ・ジアイ会長

◎本日の例会

3月28日/第504回例会

□卓話「医学 今昔——クローン羊に思う——」

当クラブ会員 赤坂病院院長 小 湊 雅 亮 君

◎先週報告

3月21日/第503回

夜間例会 レディス・ディ

18:00~20:00

□幹事報告

①4月定例理事会を4月4日(金)例会後開催いたします。

②第5回クラブ協議会を4月25日(金)例会後、「創立の原点を見つめて——過去を振り返り、未来を見つめて——社会奉仕・国際奉仕を通して」のテーマで開催いたします。理事・役員・委員長はもとより全会員のご出席をお願い申し上げます。

□親睦活動委員会(青野委員長)

4月1日に火曜会がごございます。パネラーは武下 朗会員(次期会長)で、テーマは「私の疑問に答えて下さい」です。多数のご出席をお願いします。

□青少年交換委員会(田中委員長)

次年度の青少年交換学生(派遣)の募集が始まります。4月20日に説明会、5月15日に願書締切です。お知り合いの高校生(都内在校)をどうぞご推薦下さい。なお願書は事務所にございます。

□慶事披露●誕生日祝/武下 朗君(3月22日)二宮利泰君(3月27日)●100%出席/鈴木重徳君(10年)

□出席報告●会員68名・出席37名・欠席31名(出席規定免除者3名)

ご家族(12名・敬称略)荒木弘子、平井恵子、伊部千歳、開発利子、河原和加子、宮武洋子、村山公美、佐藤梯子、柴田町子、杉山律子、渡邊斐子、吉田克枝



順不同・敬称略

3月21日/10件 28,000円

本年度累計 1,912,770円

多額のご寄付を有難うございました。

佐藤定宏/藤原さんの演奏を楽しみにして居ります。四分一勝/藤原さん桂子さん本日はようこそ。吉田用親/今夜のコンサート楽しみです。二宮利泰/誕生日のお祝い有難うございました。鍋島晴夫/お陰様で三年賞を頂きました。ありがとうございます。武下 朗/何んとか何んとか何んとか日でありありがとうございます。どうもスナオになれなくて…。河原勢自/西澤さん旅行ではオリンピック施設の解説をお願いします。レディーズデイに御出席の奥様方、心より歓迎いたします。保森 登/西澤さんと春来るの御挨拶をして。荒木昭文/西澤さんのニコニコへ。西澤正雄/本日はニコニコを努めさせて頂きました。多くのご協力有難うございました。

◎4月行事予定

4月は

ロータリー
雑誌月間

です

1日(火)火曜会

東京全日空ホテル 37F アストラル 17:30~19:00

4日(金)4月定例理事会

東京全日空ホテル 1F 孔雀の間 例会後13:40~15:00

12日(土)13日(日)

第2750地区地区大会

東京国際フォーラムにて開催

ホストクラブ:東京城西RC

※11日(金)の当クラブ例会は当地区大会に振替

19日(土)96年3月派遣学生帰国報告会・懇談会

日本青年館 15:00~17:00/帰国報告会

17:30~19:00/懇談会

25日(金)第5回クラブ協議会

東京全日空ホテル B1 瑞雲の間 例会後13:40~15:00

26日(土)27日(日)春の親睦旅行会

長野オリンピック施設、長野文化と桜の花を訪ねて

妙高パインバレープリンスホテル泊

◎次週予告

4月4日/第505回例会

□卓話予定「ザ・セカンドカーブ——マーケティングの新しい潮流——」

慶応義塾大学総合政策学部教授 井 関 利 明 氏

回「ヴァイオリンコンサート」

3月21日 ヴァイオリン 藤原浜雄氏 (読売日本交響楽団ソロコンサートマスター)
夜間例会 ピアノ 三上桂子氏

ベートベン ヴァイオリン・ソナタ第5番へ長調「春」
バルトーク 狂詩曲 第1番 ♪
サラ・サータ ツゴイネルワイゼン ♪



回泉の家へ

「厚型ファイル用バインダー」をプレゼント

(社会奉仕委員会)

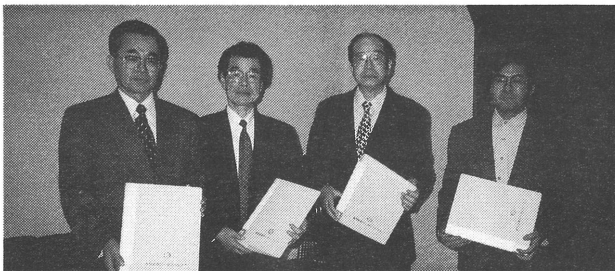
去る2月5日(水)渡部一元社会奉仕委員長と共に「泉の家」を訪問した。昨年12月の当クラブ10周年記念祝賀会の折に、会員全員に約70ヶの木製パズルを頂いたが、そのお礼のお返しがまだ果たせておらず、どんなものが良いか直接お聞きしようというのが目的である。

例によって、佐伯副理事長と柴田施設長が温かく出迎えて下さり、祝賀会の事や、最近の泉の家の状況について雑談。その中で、佐伯副理事長から、昨年12月からこんなものを泉会合同で始めました、と紹介されたのが、「飛脚便」と称する週報。泉会の利用者や職員が投稿しあって四つの施設同志の交流をはかろうとするもので、一週4名だけ掲載される簡易なもの。

然し中身は、暖かさが溢れるもので素晴らしいものであった。両氏共「肩肘を張らず、2年3年と、先ず継続していきたい、3年もすれば、素晴らしい文集になる。」と瞳を輝かせておられた。ふと、「これは、全員に配られるのですか?」とお聞きしたところ、その通りとの事、「皆さん、どのように保管しておられるのですか?」と更にお聞きしたところ、マチマチで、時には廊下に散らばってしまっていることもある、との由。

そこで「昨年の祝賀会にいただいた木製パズルのお礼に、この「飛脚便」が少なくとも3年分はファイルできるようなバインダーをプレゼントしようと思うのですが如何ですか?」とお聞きしたところ、「それは有難い、色々プリントも配るので、出来るだけ厚手のものがあれば、尚有難い。部数は、150部程あれば全員に配れる。」との事。

会社に戻ってから、知り合いのメーカーに当クラブの



名入れ込みという条件で直接交渉した結果、格安で購入できることとなった。3月の理事会での承認を得て早速手配し、3月21日(金)夜間例会の前に、渡部委員長が海外出張中の為、河原会長・荒木幹事と共に3名で、泉の家に持参した。

「利用者一人一人のマークを付けて配りたい、こんな立派なのを本当に有難う。会員の皆様によろしく。」と佐伯副理事長・柴田施設長から心からのお礼の言葉を会員諸氏に伝えたい。(吉田記)

～新しいGSEの機会の創立～

去る11月の会合において、ロータリー財団管理委員会は新しいGSEの機会を設け、同プログラムの質の強化を決議しました。

本プログラムに更に柔軟性を持たせるため、管理委員会は、シェア選択を通じて派遣できる現行の4名から成るGSEチームに、1名ないし2名の非ロータリアンを加えることを許可しました。管理委員会はまた、チーム・メンバーが同一な専門職業あるいは文化的技能を有していたり、または、識字率向上のようなRIの強調分野に関与する、専門的なGSEチームの結成を承認しました。管理委員会は、短期間の集中語学研修は廃止し、1チームにつき米貨1,000ドルを限度とした自習補助金を支給することを発表しました。そして、各地区は割引シェア所要額、米貨6,000ドルをもち隣接国の地区との交換に参加できることを述べています。

ポリオの撲滅を推進するために、管理委員会は、2000-2001年度を通じ、国際財団活動資金から5口のポリオ・プラス研究グループ交換を支給することを承認しました。これらの研究グループ交換により、ポリオが蔓延する国で専門職務に携わる人は、撲滅の雛形を学んだり、最近ポリオを駆逐した国の専門家と体験やアイデアを分かち合う事ができる事になります。

また、別な決議で、理事会は、数週間にわたるGSE活動によりメンバーの職業に与えられる影響が最大のものとなるよう、GSEチーム・メンバーの「優先的」年齢を25歳から40歳とすることを明確にしました。

GSEプログラムに関する変更は、来る1月各地区宛に郵送される資料に掲載されることになっています。更に詳しい情報をご希望の場合は、地区GSE委員長あるいはロータリー財団宛に連絡下さい。

「Rotary World」(97年2-3月 第3巻 第4号より)

東京新南ロータリークラブ

会長:河原勢自 副会長:保森 登 幹事:荒木昭文

〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階

TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日 12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

〈会報委員〉

山下 忠治、大村 富俊、伊部 和夫、
大日方 真、柴藤清三郎、相澤 成憲、
島田 昌雄、村山 公士、川鍋 二郎、
関 征春、宮本 正祥、岩瀬 秀郎

(編集担当順)